

浦安の  
これからに  
ワクワク!

# 図書館報

Number 84



浦安市の変化を定点撮影ボランティアの方と写真で記録しています

図書館で浦安を知る

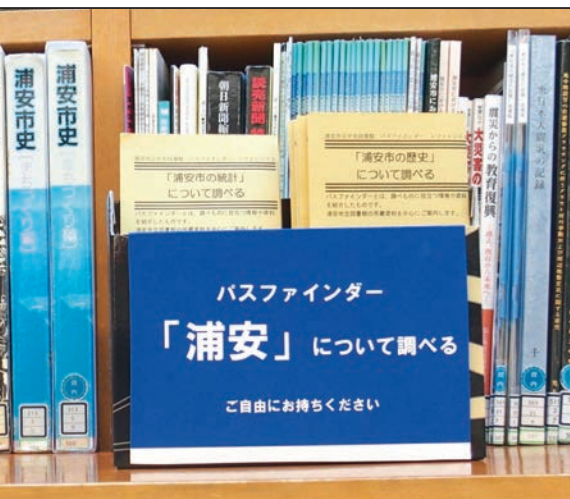


浦安市が刊行した行政資料を図書館で  
ご覧いただけます



図書館は地域の歴史や  
行政資料、市民の著作な  
ど、その街の資料を「地  
域資料」として収集し提供  
しています。

今号では、浦安の地域資  
料と関わる市民の方にイ  
ンタビューをしました。



浦安についての調べ案内  
(パスファインダー) を配布しています

図書館では市民の著作を集めています



浦安市立図書館

URAYASU PUBLIC LIBRARY



前田智幸さん

市内在住の前田智幸さんは、浦安の漁師町から市への変貌を描いた『いのちがけの陳情書』をはじめ、浦安に関する著書や論文を出されています。著作者として浦安の歴史への思いや図書館との関わりについてお話しを伺いました。

## 図書館は私の書斎、レファレンスサービスを使わない手はない

－ 浦安の歴史に興味をもったきっかけと図書館を利用した感想を教えてください

本州製紙事件と水質汚濁防止法の関係性を聞いたことを機に当時の浦安について調べはじめました。その中で貧しかった浦安が、しだいに豊かになってきたのは先人たちの努力と賢明な意思決定によるものだと気づきました。

最初は図書館に資料がなくて、司書にいろいろと調べてもらいました。国会の議事録を取り寄せてもらったこともあり、レファレンスサービスを使わない手はないと思いました。自分で新聞記事を探すと一日で見

つかるのは一つか二つです。でも司書に聞けばすぐに資料がでてくる。私にとって図書館は便利な書斎です。

## 裏付けは図書館で確認

－ 本にするまでの経過を教えてください

一つの疑問を頭の中で発酵させ、司書に相談して時間をかけて解決していく。自分だけでは欲しい資料に辿りつけません。

『いのちがけの陳情書』は出版までに4年かかりました。当時の人達の息遣いが聞こえることを大切にしたいと思いインタビュー調査をして、その後必ず図書館で調べて裏付けを取りました。

## 生きる力を与えてくれる



『いのちがけの陳情書』  
平成 11 (1999) 年刊

－ 郷土の歴史を知ることとは何でしょう

先人たちの苦勞を知ることで、先人たちを尊敬し自分が住んでいる町に誇りを持てるようになる。誇りを持てるということは生きる力になると思います。

郷土の歴史を知ることとは今の人達に生きるための力を与えてくれる。

本一冊作るには勇気と覚悟が必要です。もしかしたら私が書いたことは間違っているかもしれない。でも、読んだ人が疑問に思って、次の書き手となってつながっていく。だからこそ本にして後世に伝えたいのです。

ご存知ですか？  
地域資料  
コーナー

浦安市立図書館では、浦安市や千葉県に関連した資料を「地域資料」として収集し提供をしています。

中央図書館のレファレンス室の「地域資料コーナー」に、浦安の歴史や昔の生活を記録した資料のほかに、市が発行した行政資料や市議会に関する資料などがあります。また、東京湾、三番瀬に関する資料、市民著作、市の姉妹都市であるアメリカ、オランダ市に関する資料などもご覧いただけます。

# 定点撮影ー変化する浦安を記録に残す

定点撮影とは、同じ場所を同一のアングルで定期的に撮影することで、景観の変化を記録するものです。

図書館では、昭和 63（1988）年から地域資料収集の一環として、定点撮影を行ってきました。写真の一部は、図書館のホームページ（「浦安アーカイブス」<http://library.city.urayasu.chiba.jp/>）で公開しています。

撮影は定点撮影ボランティアとして市民の方にご協力をいただいています。ボランティアの一人である水田三喜雄さんにお話を伺いました。

## 自分の住む地域に貢献できる

ー 定点撮影ボランティアに参加されたきっかけは

私は旅行が趣味で、旅先では初めて行く場所の雰囲気を楽しむと同時に感じるままに写真を撮っていました。しかし、30年近く住んでいながら、浦安は自宅と駅の周辺程度しか知りませんでした。

東日本大震災の際に、市内の災害復興ボランティアに参加しました。街は液状化が発生し大変でしたが、これからの浦安が、復興を遂げて発展していくことにも関心があります。

そんな中、偶然、図書館で定点撮影ボランティア募集のポスターを見て、自分の住む地域に貢献ができる機会と思い応募しました。

## 浦安は活気があり発展していく街

ー 定点撮影で苦労や気づいたことはなんでしょう  
冬の撮影は太陽の高さが低く影が長くなるの

で、自分の影が写り込んだり、逆光で画面が暗くなる場合があります。日をかえて何度か撮り直したこともありました。

旅先で、たくさんの街を見てきましたが、過疎化の進んだ地域では、休日や日中でも人通りがほとんどありません。浦安市内を撮影していると、若者や子ども、小さなお子さんの手を引くお母さんやお父さんをよく見かけます。浦安には活気があり、これからも発展して行く街だなと想像できます。定点撮影に参加して発見したことですね。



水田三喜雄さん

## 街の歴史を直観的に伝えられる

ー 定点撮影をして感じたことは

撮影は建造物などが中心で、無機質な印象を受けましたが、地域の歴史をビジュアルとして残すことは、書籍とは違って街の歴史を直観的に伝えることができるので、定点撮影は良い試みだと思います。

将来、写真を見た方への記憶の遺産として、浦安で暮らす人々の息遣いが伝わるような、人や交通機関などが写った写真なども残したいですね。



定点撮影記録より  
「京葉線新浦安駅前」  
昭和 63（1988）年（写真左）  
平成 29（2017）年（写真右）

図書館には、浦安についてのさまざまな質問が寄せられます。その一部を紹介します。

## 浦安という地名の由来を知りたい

『うらやす事典』浦安市／著 浦安市 1992年

『浦安市史 まちづくり編』浦安市市史編纂委員会／編 浦安市 1999年

「浦安」の名は、明治22(1889)年4月に堀江村、猫実村、当代島村が合併して浦安村となったことに始まり、命名の由来は、漁村であった当地の安泰を祈願する意味で初代村長新井甚左衛門によって名付けられたといわれます。また、一説には、日本国は昔「浦安の国」と称したことから、この名をつけたともいわれます。

## 東京ディズニーリゾートが浦安にできた経緯について知りたい

東京ディズニーリゾート誘致の経緯についてまとめた記述がある資料としては、以下のものがあります。

『浦安市史 まちづくり編』浦安市市史編纂委員会／編 浦安市 1999年

「第3章第1節 東京ディズニーランドの誕生」

『海と浦安』前田智幸／著 市川よみうり新聞社 2008年

「第4章 東京ディズニーランド誕生物語」

『オリエンタルランド50年史』オリエンタルランド社会活動推進部／編 オリエンタルランド 2012年

『ディズニー・テーマパークの魅力』上澤昇／著 実践女子大学生活文化学科生活文化研究室 2003年

## 浦安市の財政についてどのような資料があるか

浦安市が毎年発行する行政資料として、『浦安市予算書』、『浦安市補正予算書』、『当初予算案の概要』、『浦安市歳入歳出決算書』、『浦安市歳入歳出決算に係る主要施策の成果等に関する報告書』などがあります。

『広報うらやす』では、毎年11月に“浦安市の家計簿”を掲載しています。前年度決算状況、及び当年度上半期の予算執行状況が記載されています。

浦安市公式サイト (<https://www.city.urayasu.lg.jp/>) には「市の財政」というページがあります。

## 三番瀬で見ることができる野鳥を知りたい

『グラフ浦安』浦安市商工観光課／編 浦安市

第8号に「浦安にいる野鳥たち」、第36号に「浦安でみかける野鳥」が掲載されています。

『新浦安から伝える東京湾の海辺「三番瀬」』新浦安自然まるごと探検隊／著 浦安出版会 2014年

「浦安市日の出ひがた周辺で観察した野鳥リスト2002年～2014年」が掲載されています。

浦安市公式サイト (<https://www.city.urayasu.lg.jp/>) には「三番瀬の鳥類リスト」と「浦安の注目すべき生物」のページがあります。

## NEWS!

### 浦安市立図書館公式ツイッター(@UrayasuLibrary) を始めました

浦安市立図書館では、市民の皆さまともっとつながるために、公式ツイッターを開始しました。

ツイッターを通じて、図書館のイベントや取り組み、蔵書についてのお知らせなど、タイムリーで身近な情報を発信しています。

ツイッターをご利用の方は、ぜひ「フォロー」をお願いいたします。

\*なお、リプライ(返信)には対応いたしません。

### 編集後記

本号では、お二人の浦安市民の方から、図書館の地域資料への思いを伺いました。図書館の場と資料を通じて、浦安に暮らす皆さまとつながり、この街をもっと豊かにしていきたいとあらためて感じました。

浦安市立図書館報 第84号

発行日 平成29年3月

編集・発行 浦安市立図書館

〒279-0004

千葉県浦安市猫実1-2-1

TEL 047-352-4646

<http://library.city.urayasu.chiba.jp/>